

平成29年度

当初予算の概要

一般会計・特別会計・企業会計

原 村



〔付 属 資 料〕

- 1 会計別予算規模
- 2 一般会計歳入予算
- 3 一般会計歳出予算（科目別）
- 4 一般会計歳出予算（性質別）
- 5 科目別主要事業（一般会計）
- 6 基金見込
- 7 村債残高見込

## 平成29年度当初予算の概要

### I 編成にあたっての基本的方針

国は少子高齢・人口減少社会への対応や地方の創生、財政の早期健全化、防災・減災対策の強化、社会資本の老朽化への対応など、多くの課題を抱えており、これらに適切に対応していかなければならない状況にあります。

本村においても、子育て支援のさらなる充実や高齢化社会に向けた社会保障などの扶助費の増加は避けられない状況で、公共施設マネジメントによる道路や橋梁の長寿命化に向けた改良・改修事業及び農道改良事業、図書館外壁改修工事といった大型事業が集中しており、多額の財源投入が見込まれます。村税、地方交付税の増加が見込めない状況において、今後、財政調整基金をはじめとする各種基金を取り崩しても予算編成が難しくなる事態が危惧されます。

こうしたことから、限られた財源を効率的・効果的に配分するため、将来の財政負担に配慮しながら施策の優先順位を明確化させるなど徹底した事業の重点化と施策の効率化に留意し予算編成に取り組みました。

### 重点施策

#### 1 人と自然を大切にした美しく住みよい村づくり

- 美しい景観の保全と創出

#### 2 人と文化を育み、本村への若い人の流れをつくる村づくり

- 移住・定住促進事業      ●遺跡の保存・整備と活用      ●生涯学習機会の提供と支援
- 教育内容・方法の改善充実      ●男女共同参画推進体制の整備

#### 3 健康としあわせを誇れる健康・福祉・子育ての村づくり

- 子育て支援の推進      ●子育てがしやすい環境づくり
- 健康づくりの推進      ●高齢者の健康づくりと介護予防の推進
- 在宅生活を継続するための支援      ●障がい者に対する理解の促進

#### 4 産業振興による魅力・活力のある村づくり

- 農業の振興      ●農業後継者の確保・育成と支援      ●農業と連携した観光振興
- 観光拠点の再生とネットワークの整備      ●農産物の付加価値化      ●企業の支援と育成
- 他産業との連携による商業の振興      ●雇用対策の充実

#### 5 皆が活躍できる持続可能な村づくり

- 広域行政による効率化と活性化      ●財政の基盤強化と効率的な財政運営の推進
- 事務内容の効率化

## Ⅱ 一般会計予算の概要

### 1 予算規模

平成29年度の一般会計歳入歳出予算総額は 41億2,500万円で、前年度当初予算額に比べ2億6,800万円減（△6.1％）の予算規模としました。

この主な要因は、社会体育館耐震化等改修工事完了に伴う1億7,242万円減、社会資本整備総合交付金事業（道路改良事業）1億6,800万円減など普通建設事業の減少によります。

### 2 歳入の状況

#### (1) 村税 7億5,310万2千円 前年度比1,198万8千円増(1.6%)

個人村民税は総所得金額の増加を見込み3億1,250万円、前年度比899万円の増(3.0％)、固定資産税は新築家屋の増加を見込み3億5,700万円、前年度比299万8千円の増(0.8％)、法人村民税、軽自動車税、たばこ税、入湯税は前年並みを見込みます。

#### (2) 地方交付税 14億5,000万円 前年度比1,000万円減(△0.7%)

国は平成29年度地方交付税を16兆3,298億円、前年度比3,705億円の減(△2.2％)となる額を確保の見込み。本村も普通交付税の減少を見込み13億7,000万円、前年度比1千万円の減(△0.7％)、特別交付税は8千万円で前年並みを見込みました。普通交付税と臨時財政対策債1億3,500万円の合計は15億500万円、前年度比1,000万円減(△0.7％)となります。

#### (3) 地方譲与税・特例交付金等 2億1,000万円 前年度同額

地方消費税交付金については一般財源分6,300万円、社会保障財源分5,200万円を見込み、社会保障財源分は全額社会保障施策の人件費以外の経費に充当します。

#### (4) 国庫支出金 2億4,481万1千円 前年度比9,846万2千円減(△28.7%)

地方創生交付金1,296万円増、学校施設環境改善交付金251万円増などの増加はありますが、社会資本整備総合交付金9,599万円減、臨時福祉給付金及び年金生活者等臨時福祉給付金3,702万円減、障害者自立支援給付金510万円減、放課後児童対策事業260万円減などにより大幅な減少を見込みます。

#### (5) 県支出金 2億3,375万3千円 前年度比568万9千円減(△2.4%)

多面的機能支払交付金3,952万円増、中山間地域直接支払交付金2,624万円増などの増加はありますが、元気づくり支援金318万円減、青年就農給付金300万円減、

障害者自立支援給付金255万円減などにより減少を見込みます。

(6) 繰入金 5億8,155万円 前年度比1,386万円増(2.4%)

内訳は財政調整基金5億3,132万円2千円、減債基金5,000万円、奨学基金22万8千円。

(7) 村債 1億8,200万円 前年度比1億7,690万円減(△49.3%)

内訳は緊急防災・減災事業債880万円、公共事業等債3,330万円、学校教育施設等整備事業債490万円、臨時財政対策債1億3,500万円。

### 3 歳出の状況

科目別の主な増減は次のとおりです。

(1) 議会費 6,709万6千円、前年度比162万5千円増(2.5%)

議員期末手当1,000万円(46万円増)、事務局費1,975万円(115万円増)

(2) 総務費 5億5,612万8千円 前年度比302万5千円減(△0.5%)

移住促進事業2,392万円(1,977万円増)、地域おこし協力隊事業867万円(629万円増)、ふるさと寄付金事業214万円(192万円増)、よいしょ祭補助250万円(皆増)  
職員給与等2億2,025万円(2,594万円減)、庁舎改修等工事134万円(592万円減)、参議院議員選挙(540万円皆減)、太陽光発電システム設置補助(400万円皆減)

(3) 民生費 11億4,931万8千円 前年度比590万6千円減(△0.5%)

生活支援体制整備事業733万円(皆増)、地域福祉センター改修のための調査・設計376万円(皆増)、老人医療給付金1億900万円(300万円増)、障がい者福祉計画策定事業290万円(皆増)、老人福祉計画策定事業290万円(皆増)  
年金生活者等支援臨時福祉給付金(2,700万円皆減)、地域福祉センター駐車場整備(1,287万円皆減)、障害者総合支援法関係1億3,360万円(971万円減)、国保特別会計繰出金8,964万円(73万円減)、世帯主医療給付金400万円(100万円減)

(4) 衛生費 3億1,314万8千円 前年度比430万円増(1.4%)

健康増進計画策定事業290万円(皆増)、合併浄化槽等設置補助1,854万円(154万円増)、浄化槽台帳整備147万円(皆増)  
諏訪南行政事務組合(ごみ処理)負担金4,478万円(495万円減)、保健センター管理419万円(139万円減)、南諏衛生施設組合負担金6,118万円(83万円減)

(5) 農林業費 2億8,664万3千円 前年度比3,771万2千円増(15.1%)

県営事業負担金4,275万円(2,145万円増)、農業基盤整備促進事業2,403万円(903万円

増)、地方創生ブランド化事業585万円(439万円増)、団体営農村地域防災減災事業700万円(皆増)、農業振興地域データ作成164万円(皆増)  
就農支援事業87万円(367万円減)、多面的機能支払制度事業5,286万円(33万円減)

**(6) 商工費** 4億224万円 前年度比1,834万円増(4.8%)

もみの湯引湯管布設替工事1億円(3,000万円増)、ハヶ岳自然文化園改修等工事717万円(522万円増)、地域再生事業337万円(皆増)、もみの湯改修工事239万円(皆増)、樫の木荘概要設計195万円(皆増)

温泉源泉揚湯ポンプ購入(463万円皆減)、樫の木荘バス購入(400万円皆減)、外国人誘客事業68万円(125万円減)、商工会御柱観光事業補助(110万円皆減)

**(7) 土木費** 4億1,990万6千円 前年度比1億4,757万9千円減(△26.0%)

村単道路改良事業2,706万円(772万円増)、道路等維持補修工事3,620万円(320万円増)、交通安全対策872万円(180万円増)、道路台帳補正業務650万円(150万円増)  
社会資本整備総合交付金道路改良事業2,700万円(1億6,300万円減)、河川改修等工事430万円(270万円減)、上水道事業経営戦略策定経費(162万円皆減)

**(8) 消防費** 1億8,490万2千円 前年度比884万9千円増(5.0%)

諏訪広域連合負担金1億3,756万円(742万円増)、消防団員退職報奨金977万円(898万円増)、小型動力ポンプ付積載車購入900万円(50万円増)  
長野県衛星系防災行政無線設備更新事業(856万円皆減)

**(9) 教育費** 4億5,390万1千円 前年度比1億8,844万3千円減(△29.3%)

図書館外壁改修工事及び監理業務3,154万円(皆増)、郷土館土蔵なまこ壁等復元・内装工事1,052万円(皆増)、小学校教室棟廊下結露防止改修工事等905万円(皆増)、中学校体育館天井照明等脱落防止工事及び監理業務802万円(皆増)  
社会体育館耐震化等改修工事(1億7,242万円皆減)、中央公民館改修工事(6,020万円皆減)、中学校校庭整備事業(1,080万円皆減)、小学校プールサイド舗装工事(700万円皆減)、小学校教室棟3F廊下壁改修工事(250万円皆減)、図書館ライブラリーバック(155万円皆減)

**(10) 公債費** 2億8,971万円4千円 前年度比774万7千円増(2.7%)

償還元金2億7,229万円(996万円増)、償還利子等1,742万円(221万円減)

**(11) 諸支出金** 1千円 前年度比162万円減(△99.9%)

上水道事業経営戦略策定経費(162万円皆減)

性質別の状況は次のとおりです。

普通建設事業費は4億1,096万円で、前年度比3億1,255万円減(△43.2%)と減少が最も大きく、主な要因は、社会資本整備総合交付金道路改良事業(1億6,800万円減)、社会体育館耐震等改修工事(1億7,242万円減)、中央公民館改修工事(6,020万円減)、地域活動支援センター改修工事(1,954万円減)、中学校校庭整備事業(1,080万円減)などの大型の施設改修事業等の減少によるものです。

維持補修費は4,927万円で、前年度比1,539万円減(△23.8%)。主な要因は道路維持補修工事(1,050万円減)の減少によるものです。

繰出金は3億4,919万円で、前年度比4,467万円増(14.7%)。広域連合介護保険負担金544万円増、後期高齢者広域連合負担金406万円増などが増加の要因となっています。

#### 4 平成29年度の重点施策

予算編成方針の重点施策に基づく主な新規事業等は次のとおりです。

##### 1. 人と自然を大切にしたい美しく住みよい村づくり

|                               |          |       |
|-------------------------------|----------|-------|
| ・〔新規〕八ヶ岳自然文化園がこつツアーデスク整備      | (八ヶ岳観光圏) | 619万円 |
| ・〔新規〕八ヶ岳自然文化園スライダーステージパーク設置工事 |          | 270万円 |
| ・〔新規〕浄化槽台帳整備                  |          | 147万円 |
| ・〔新規〕中央道バス停(上り)駐車場整備工事        |          | 200万円 |
| ・〔継続〕定住自立圏主要道路整備事業            | (定住自立圏)  | 500万円 |
| ・〔継続〕小型動力ポンプ付積載車購入            |          | 900万円 |

##### 2. 人と文化を育み、本村への若い人の流れをつくる村づくり

|                              |           |         |
|------------------------------|-----------|---------|
| ・〔新規〕移住応援サイト構築               | (地方創生交付金) | 300万円   |
| ・〔新規〕空家状況調査                  | (地方創生交付金) | 430万円   |
| ・〔新規〕田舎暮らしお試しハウス住宅整備         | (地方創生交付金) | 1,417万円 |
| ・〔継続〕地域おこし協力隊事業              |           | 867万円   |
| ・〔拡充〕地域再生事業                  |           | 337万円   |
| ・〔新規〕原中学校体育館天井照明等脱落対策工事      |           | 802万円   |
| ・〔新規〕原小学校職員更衣室・休憩室改修工事       |           | 290万円   |
| ・〔新規〕原小学校教室棟廊下結露防止改修工事       |           | 616万円   |
| ・〔新規〕奨学金支給                   |           | 24万円    |
| ・〔新規〕郷土館土蔵なまこ壁等復元事業          | (定住自立圏)   | 392万円   |
| ・〔新規〕郷土館土蔵内装工事               | (定住自立圏)   | 268万円   |
| ・〔新規〕図書館外壁等改修工事              |           | 3,154万円 |
| ・〔新規〕八ヶ岳美術館企画展補助             |           | 250万円   |
| ・〔新規〕御山マレットゴルフ場トイレ改修及び維持補修工事 |           | 849万円   |

### 3. 健康としあわせを誇れる健康・福祉・子育ての村づくり

|                              |         |
|------------------------------|---------|
| ・〔新規〕障がい者福祉計画策定業務            | 290万円   |
| ・〔新規〕老人福祉計画策定業務              | 290万円   |
| ・〔新規〕地域福祉センター改修のための調査・設計     | 376万円   |
| ・〔新規〕生活支援体制整備事業              | 733万円   |
| ・〔新規〕子ども子育て支援事業（子育て短期支援事業）   | 5万円     |
| ・〔新規〕健康増進計画策定業務（中間評価・後期計画策定） | 290万円   |
| ・〔新規〕産後ケア                    | 23万円    |
| ・〔拡充〕老人医療費特別給付金              | 1億900万円 |
| ・〔新規〕子育て支援センターあり方検討          | 19万円    |

### 4. 産業振興による魅力・活力のある村づくり

|                    |                 |
|--------------------|-----------------|
| ・〔新規〕農業振興地域データ作成業務 | 164万円           |
| ・〔新規〕日帰りモニターツアー    | （地方創生交付金） 90万円  |
| ・〔新規〕農産物特産品開発委託    | （地方創生交付金） 100万円 |
| ・〔新規〕ネット通販サイト委託    | （地方創生交付金） 105万円 |
| ・〔新規〕SNSブロガー招聘     | （地方創生交付金） 50万円  |
| ・〔新規〕もみの湯改修工事      | 239万円           |
| ・〔継続〕もみの湯引湯管布設替工事  | 1億68万円          |
| ・〔継続〕樅の木荘概要設計      | 195万円           |

### 5. 皆が活躍できる持続可能な村づくり

|                     |       |
|---------------------|-------|
| ・〔拡充〕ふるさと寄付金事業      | 214万円 |
| ・〔新規〕情報セキュリティ強化対策事業 | 385万円 |

#### ☆原村地域創生総合戦略関連事業（地方創生交付金事業）

|         |         |           |
|---------|---------|-----------|
| 移住促進事業  | 2,392万円 |           |
| 市民農園事業  | 36万円    |           |
| 就農支援事業  | 87万円    |           |
| ブランド化事業 | 585万円   | 計 3,100万円 |

#### ☆ハヶ岳定住自立圏共生ビジョン関連事業（定住自立圏事業）

|            |       |           |
|------------|-------|-----------|
| ハヶ岳観光圏事業   | 865万円 |           |
| 婚活活動推進事業   | 28万円  |           |
| 主要道路整備事業   | 500万円 |           |
| 文化事業       | 20万円  |           |
| 文化財保護・活用事業 | 660万円 |           |
| 資料館連携事業    | 10万円  | 計 2,083万円 |

### Ⅲ 特別会計・企業会計予算の概要

#### 1 国民健康保険事業勘定特別会計

歳入歳出予算の総額は、被保険者数の減少しているものの、医療費の増加が見込まれるため、前年度比2,100万円増(1.7%)の12億4,800万円としました。

歳入は、平成29年度は国民健康保険に係る軽減判定額の引き上げなどの税制改正が予定されています。しかし被保険者数の減等により税額は654万円減(△1.4%)の2億6,439万円の見込みとなりました。他の財源は国庫支出金2億2,290万円、前期高齢者交付金3億3,602万円、一般会計繰入金8,964万円を計上しました。

歳出は、保険給付費を3,965万円増(1.4%)の7億1,502万円とし、後期高齢者支援金に1億4,719万円、共同事業拠出金2億7,595万円、介護納付金に6,146万円、特定健診・特定保健指導等や保健予防事業の推進を図るための保健事業費に1,495万円を計上しました。

#### 2 国民健康保険直営診療施設勘定特別会計

歳入歳出予算の総額は、前年度比700万円減(△7.1%)の9,100万円としました。

歳入は、幅広い年齢層のかかりつけ医として収入が見込まれ、診療収入は前年度より57万円少ない7,930万円減(△0.7%)を見込みました。

歳出は、リハビリ室のエアコン設置工事に72万円、滅菌機などの医療機器の更新等に181万円を計上しました。また国保直営診療施設基金に1,000万円の積立(平成25年度から5年連続)を計上しました。

引続き複数の医師による診療を行い医療の充実を図ります。

#### 3 有線放送事業特別会計

歳入歳出の予算総額は、サラダチャンネルの放送に必要な行政チャンネルデジタル放送基幹設備のリース契約が満了し、譲渡されたため、前年度比390万円減(△17.7%)の1,810万円としました。

歳入は、農協施設維持負担金が前年度と同額の500万円、一般会計繰入金771万円を計上しました。

歳出は、行政チャンネルデジタル放送基幹設備の保守費用及び回線使用料として575万円を計上しました。また、有線告知放送センター装置の保守費用及び回線使用料として237万円を計上しました。

平成29年度をもって、行政チャンネルデジタル放送基幹設備の保守契約の延長ができなくなるため、サラダチャンネルの継続について検討を行っています。

#### 4 農業者労働災害共済事業特別会計

歳入・歳出予算総額は前年度と同額の120万円としました。

共済見舞金について前年度並の94万円を見込み、この財源として農労災共済掛金・財産運用収入・繰越金等により調整しました。

#### 5 後期高齢者医療特別会計

歳入・歳出予算総額は前年度比 120 万円増(1.5%)の 8,220 万円としました。

歳入は、保険料 5,870 万円、一般会計繰入金 2,328 万円です。

後期高齢者医療制度の運営は長野県後期高齢者医療広域連合が行っており、村では被保険者証や資格証明に関すること、医療給付に関すること等の受付事務や保険料の徴収事務を行い、広域連合に対して保険料等負担金 7,887 万円を納付します。

#### 6 水道事業会計

予算総額は、収益的収入は対前年度 184 万円増(1.0%)の 1 億 8,931 万円、収益的支出は第 5 水源及び配水池等の減価償却費の増額に伴い対前年度 2,521 万円増(15.9%)の 1 億 8,388 万円、資本的収入は下水道事業からの償還金で対前年度と同額の 2,400 万円、資本的支出は水道施設監視装置更新工事終了等に伴い対前年度 1,033 万円減(△15.5%) 5,613 万円としました。

主な事業は、原山地区配水管布設替工事に4,500万円です。

#### 7 下水道事業会計

予算総額は、収益的収入は前年度並の 3 億 7,639 万円、収益的支出は対前年度 556 万円減(△2.3%)の 2 億 3,195 万円、資本的収入は企業債の借入が 320 万円、資本的支出は下水道施設監視装置更新工事終了等に伴う対前年度 5,655 万円減(△20.6%)の 2 億 1,783 万円としました。

主な事業は、下水道事業計画変更認可申請書作成委託 692 万円、流域下水道建設負担金 346 万円、移動式発電機更新 302 万円、マンホールポンプ更新 355 万円、企業債元金償還金 1 億 8,380 万円、企業債利息償還金 2,680 万円、水道事業会計への長期借入元利償還金 2,438 万円です。